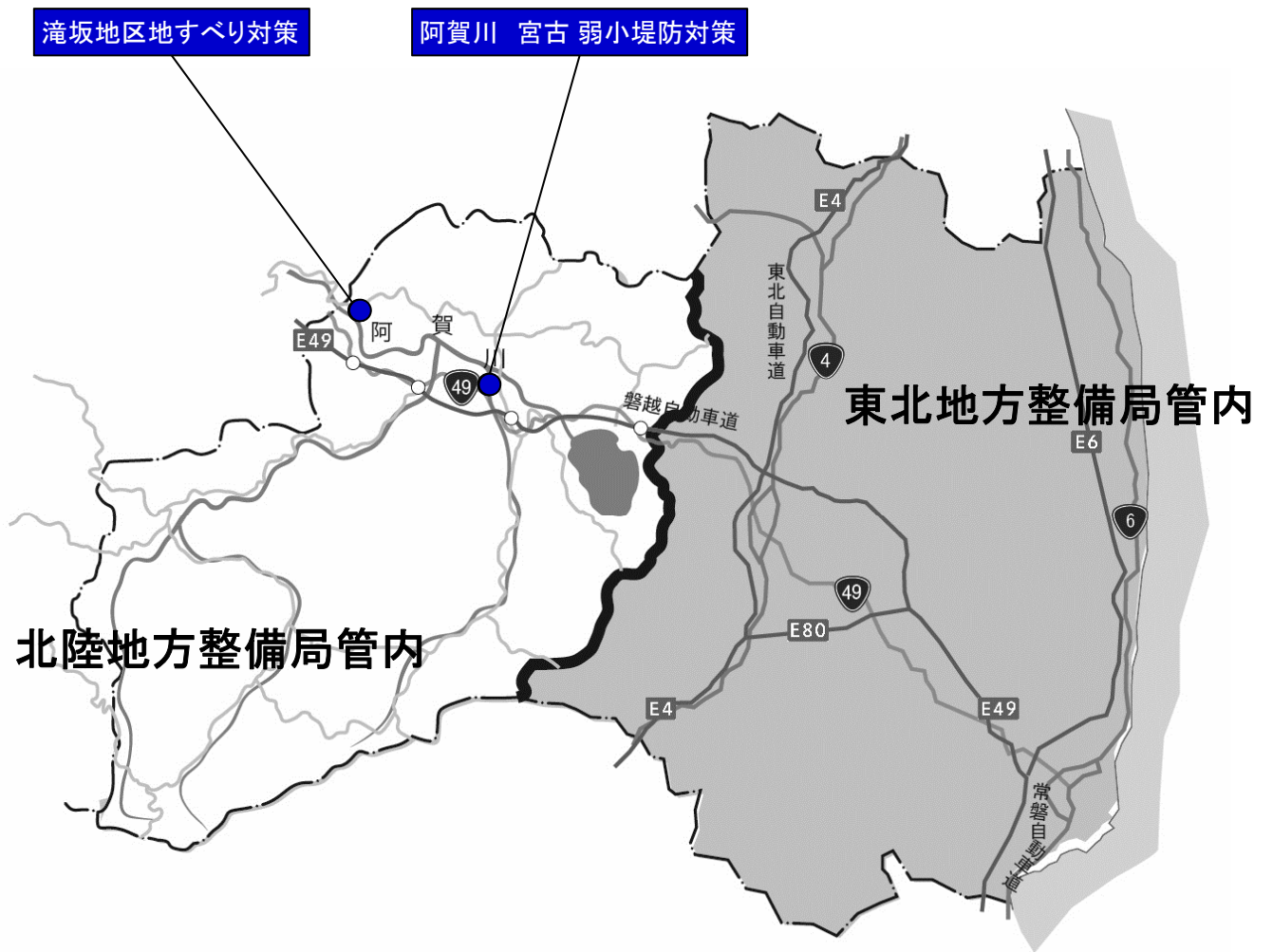


福島県内の主要事業



凡例 治水事業

あががわ 阿賀川
みやこ 宮古
ふくしま かわぬま あいづばんげまち 福島県河沼郡会津坂下町

弱小堤防対策の推進

H31事業費
857百万円※1

※1:阿賀川河川改修事業のH31全体事業費

事業の概要

あががわ あいづばんげまち みやこ
阿賀川左岸の会津坂下町宮古地区では堤防の断面が不足しており、洪水時の水位低減、高水の安全な流下を図るため弱小堤防対策（堤防整備）及び河道掘削が必要となっています。

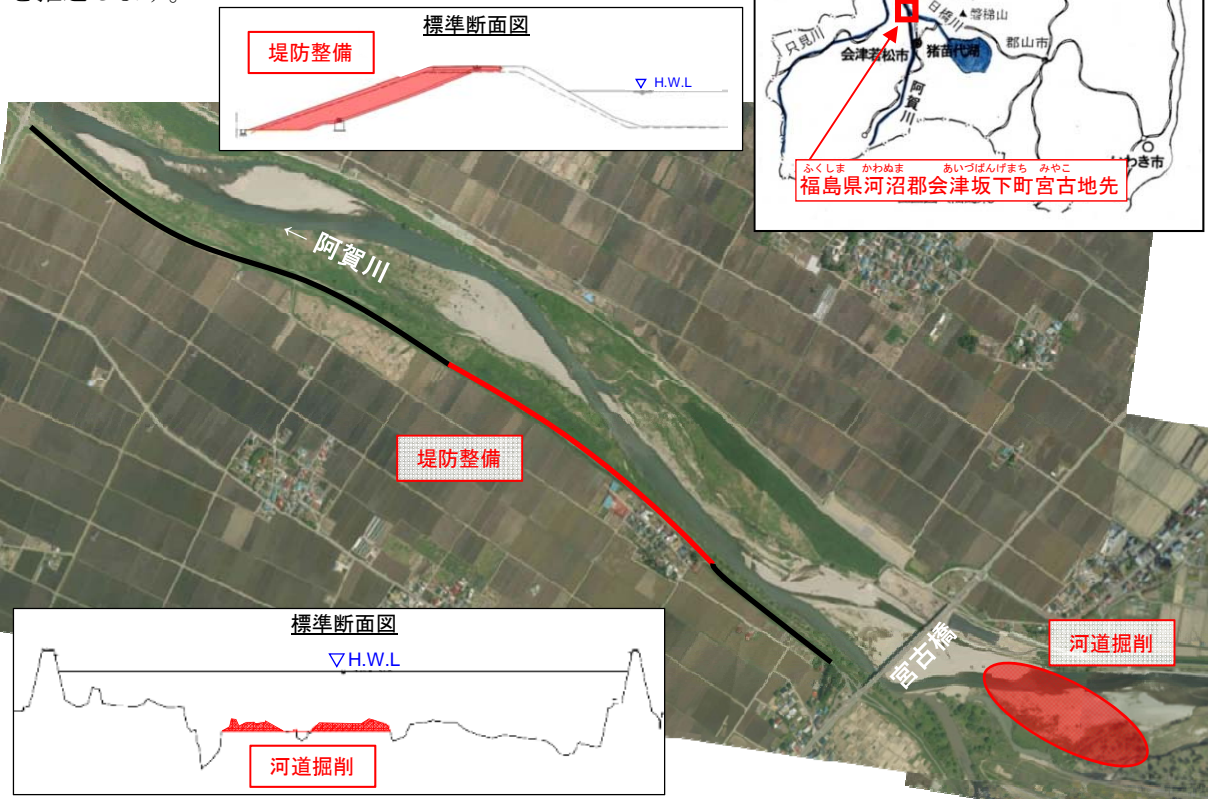
このため、「防災・減災・国土強靱化のための3ヶ年緊急対策」（※2）の「全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策（河道等）」の一環として、河道掘削を実施します。また、洪水を安全に流すことを目的に策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」（※3）の「洪水氾濫を未然に防ぐ対策」の一環として、引き続き堤防整備（弱小堤防対策）を推進します。

整備効果

あががわ
河道掘削の実施及び堤防整備（弱小堤防対策）の推進により、阿賀川流域の治水安全度を向上させます。

平成31年度の事業内容

みやこ
宮古地区の河道掘削の実施及び堤防整備（弱小堤防対策）を推進します。



※2:「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>

※3:「水防災意識社会 再構築ビジョン」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html

たきさか
滝坂地区直轄地すべり対策事業の推進

ふくしま やま にしあいつまち
福島県耶麻郡西会津町

H31事業費
 693百万円

事業の概要

滝坂地すべりは、150haの面積を有する国内最大級の地すべりであり、地すべり活動が活発化すれば、阿賀川の河道閉塞により上下流の広範囲において甚大な被害が想定されます。

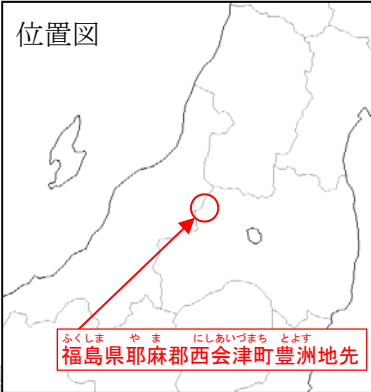
このため、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(※)の「全国のインフラ・ライフラインの土砂災害に関する緊急点検」の一環として、重点的に地すべり対策を実施します。

整備効果

地すべり対策事業の推進により、インフラ・ライフラインに対する土砂災害による被害が防止され、安全性を向上させます。

平成31年度の事業内容

豊洲地区において、排水トンネル工、集水井等による地すべり対策を推進します。



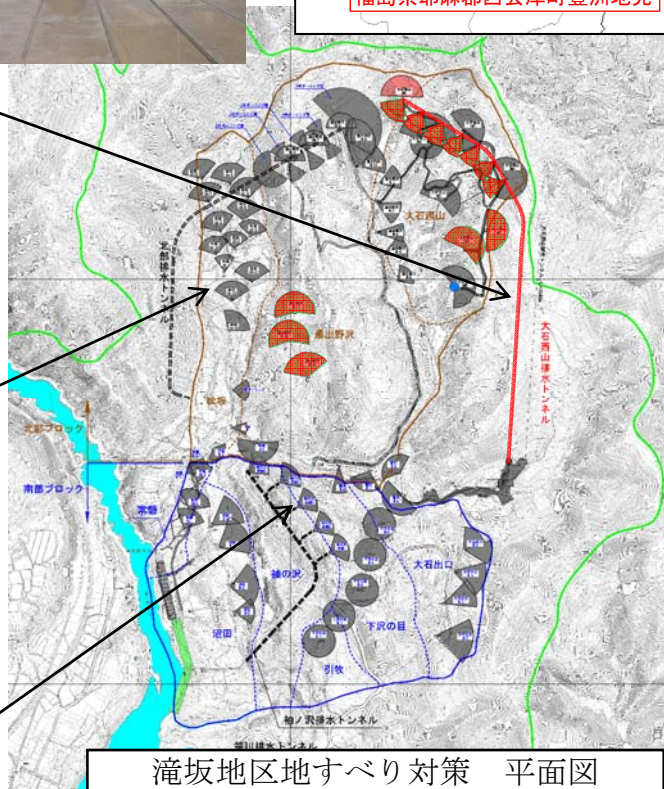
大石西山地区 排水トンネル



松坂地区 集水井



袖の沢地区 集水ボーリング



※:「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>